



テントウムシは何を食べるの

ほかのこん虫を食べるものが多い

テントウムシの仲間は、いろいろな種類がいます。おもに何を食べるかによって、テントウムシの仲間は、ほかのこん虫を食べる肉食型グループと、植物を食べる草食型グループに分かれます

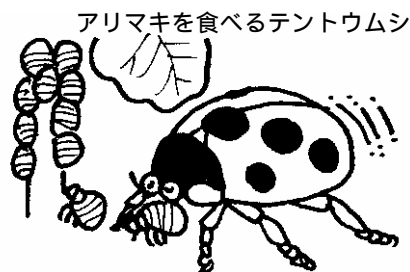
植物の害虫を食べる

色があざやかで、目立つテントウムシの仲間には、おもに、植物の害虫であるアリマキやカイガラムシなどを食べてくれる、人間にとってありがたい益虫が多いようです。

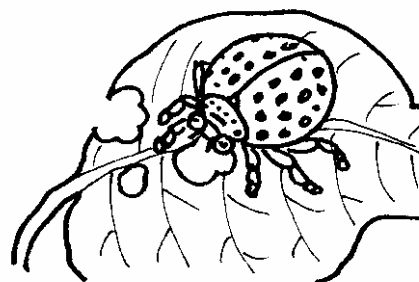
たとえば、成虫も幼虫もアリマキを食べるテントウムシや、ナナホシテントウがいます。ミカンなどの木の害虫であるワタフキカイガラムシを食べるベダリアテントウ、オオワラジカイガラムシを食べるベニヘリテントウ、クルミの葉を食べあらずクルミハムシの幼虫を食べるカメノコテントウもいます。

植物の葉を食べる

色が少しくすんだテントウムシの仲間は、植物をえさにしているものが多く、ジャガイモやナスなどの葉を食いあらずニジュウヤホシテントウや、オオニジュウヤホシテントウなどがいます。トホシテントウはカラスウリの葉を食べます。これらは、人間にとって、害虫になります。（監修・中山 周平）



アリマキを食べるテントウムシ



葉を食べるニジュウヤホシテントウ

